

03/31・米、ウイグル弾圧は「ジェノサイド (民族大量虐殺)」 人権報告書で中国非難
ブリンケン国務長官、香港、ミャンマーも批判

- ・男女平等、日本 120 位 (世界経済フォーラム、156 カ国中)
教育は平等も、所得格差・管理職・議員数で大きく遅れ
- ・日インドネシア 2 プラス 2 (外務・防衛担当閣僚協議) 防衛装備品輸出で署名
- ・香港議会、親中派を大幅増 選挙制度見直しを正式決定 中国全人代常務委
- ・鋳工業生産 2.1%低下 2 月、半導体不足で車減産

04/01・米、220 兆円投資を提案 (31 日) インフラ、企業増税で <1>

- バイデン氏、「雇用生み中国に勝つ」 増税上回る効果不可欠
- ・「まん延防止」初適用 大阪・兵庫・宮城 5 日から 1 ヶ月
- ・景況感コロナ前回復 日銀 3 月短観 輸出・生産拡大 景気「K 字型」鮮明に<2>
機械・電気、海外回復で改善 宿泊・飲食、時短が重荷

04/02・世界の時価総額 1.2 京円 3 月末 過去最高 1 年で 6 割増 GDP を大幅超過 <3>

- ・コロナ接種 100 万回超す コロナワクチン、欧米に遅れ 米は 1 日 300 万人
- ・中国、米欧けん制 ミャンマー情勢 東南アジア外相と協議
ミャンマー国連大使「日本は投資中断を」 国軍へ圧力訴え
- ・ファイザー「半年後も効果」 コロナワクチン 南ア型にも有効
- ・日米首脳会談 4 月 16 日に延期

04/03・米雇用復調 91 万人増 3 月、ワクチン普及支え 飲食店などけん引 <4>

- 少なくともワクチン 1 回接種、全人口の 30%に 黒人の失業率 9%台で高止まり
- ・インド、コロナ第 2 波 1 日 8 万人 ムンバイなど封鎖懸念 <5>
- ・テスラの EV、世界販売 2.1 倍 1~3 月 中国で好調
- ・北朝鮮非核化へ協力 日米韓、高官協議で一致 (2 日)
- ・独与党、支持 2 割台に急落 ワクチン接種遅れ不満強く 9 月総選挙、政権交代も
- ・米、接種完了で旅行可能 米疾病対策センター (CDC) 経過 2 週間で国内外に

04/05・日米首脳会談、気候変動で新協定 脱炭素目標を協議 <6>

- ・米インフラ計画、共和党反発 220 兆円「3 割に圧縮」要求も 増税にも反発
- ・LG、スマホ撤退 技術流出懸念で売却断念
- ・日経平均、一時 3 万円回復 米雇用統計に好感、円安基調に安心感

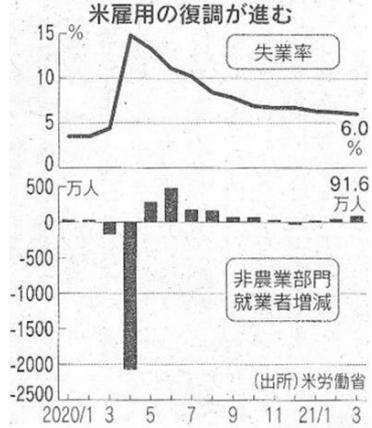
<1> バイデン政権のインフラ整備計画

	運輸	主な投資項目 道路や橋、鉄道、EV設備	6210 億ドル
	製造業	半導体など供給網強化	3000
	研究開発	AIやバイオ	1800
	デジタル	高速通信網	1000
	電力	クリーンエネルギー	1000

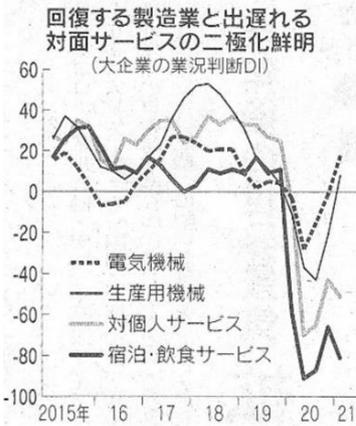
企業増税で財源確保

- 連邦法人税率を21%から**28%**に上げ
- 海外収益に2倍の**21%**を課税
- 大企業の会計上利益に最低**15%**

<4>

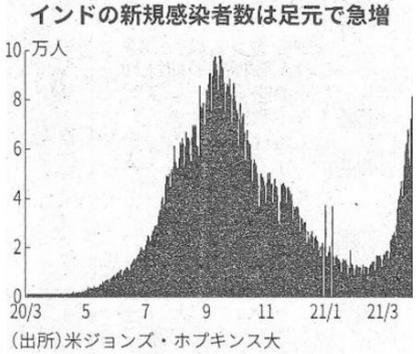


<2>



▼経済の二極化を示す「K字」経済が急激に落ち込んだ後に、回復する部分と停滞する部分に分かれ二極化が進むこと。急激に全体が回復する「V字」や、落ち込んだままの「L字」と比べられる。新型コロナウイルス禍からの回復局面では、業種ごとの回復速度の違いだけでなく、貧富の差の拡大や一部の銘柄に限られた株価急騰など多くの場面で「K字」が出現している。

<5>

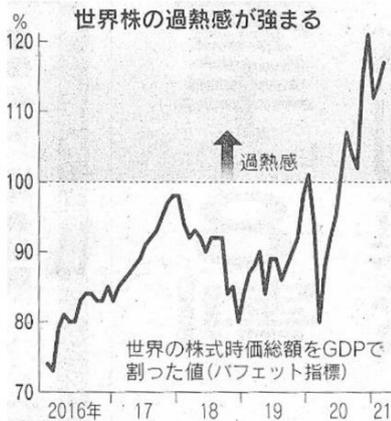


製造業は人手不足に転じた

	設備投資 計画	資金繰り 判断	大企業の 業況判断	雇用人員 判断
	前年度比	DI	DIの変化幅	
製造業	3.0	11	15	▲7
非製造業	▲1.0	8	4	0

(注)▲はマイナス。雇用人員判断DIの低下は人手不足感の強まりを示す

<3>



<6>

首脳会談で想定される議題
中国の海警法や台湾海峡などの諸問題
香港・新疆ウイグル自治区の人権問題
日米安保条約第5条の尖閣諸島への適用
日本人拉致問題を含む北朝鮮政策
温暖化ガス削減に向けた協力
半導体などのサプライチェーン分散
新型コロナウイルスのワクチン接種